昭和55年2月5日
広報あじす　毎月5日　発行
お知らせ版　毎月20日
山口県吉敷郡阿知須町
発行　阿知須町役場
電話 4111番㈹・〒754—12
印刷　よしの印刷株式会社

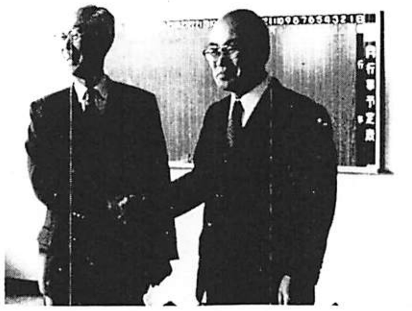
広報　あじす

No.338

町の住民登録人口
(55年1月31日現在)　前月比
世帯　2,201世帯　＋1
人口　8,347人　－6
(男3,911人　女4,430人)
(国勢調査　昭和50年10月1日
世帯　2,113世帯
人口　8137人
男3,771人　女4,366人

「町民による町民のための町政」
三好町長誕生
まず町の基本計画に着手

阿知須町の八十年代を担う、町長選挙は県下のトップを切って、一月十三日に投票が行われ、三好正之町長が誕生した。
　この結果、六期二十三年四か月もの長きにわたって町政にたずさわった中尾体制から新体制へと一月二十四日にバトンタッチ。
　八千三百人の町民を乗せた阿知須丸の船長ともいうべき三好新町長に今後の町政に取り組む基本施政についてうかがった。



中尾町政から三好町政へ

就任あいさつ

阿知須町長　三好正之

　このたびの町長選挙において、町民多数の絶大なご支持を得まして、当選の栄に浴しましたことは私の痛く感激しているところであります。
　町民の皆様方がこの選挙を通じて阿知須町の将来をどのように考えられ、また期待されて投票されたか、私は今、私なりにこよなく肌に感知させられております。
　このように考えますとき、町政を預る私としては身をていしてこの大業に取り組まなくてはならない決意に燃え、身のひき締る思いがいたします。
　今後とも町民の皆様方の絶大なるご支援とご指導、ごべんたつの程を切に懇願して止みません。
　私が町長に就任するにあたって確と町民の皆様方にお約束いたしますことは、選挙公約としました『阿知須町の現状の見直し』であります。過去において好ましからぬことは冷厳に受けとめ、正すべきことは判然と正して行くことが選挙民の意図にそう道であると堅く信じております。
　町民の付託を受けて、町政を執行する首長としてまず考えますことは「町民による町民のための町政」でなくてはならないことであり、そのことに徹するということであろうかと思います。
　町民の受ける恩恵が厚薄や濃淡がなく平等に享受できなくてはなりません。そして、全ての町民が心から歓び真の幸福にひたるその姿を見守ることが私の町政に対する心構えであります。
　今後私は、町政を担当して、町勢の発展を図るために、まず長期展望に立った基本計画の樹立をいたしたい所存であります。そのためには町民の叡智を集め、有識者専門家の協力を得て立派な計画を立てたいと考えております。
　そして、限られた財源を有効適切に運用し、調和のとれた町政の発展、効率のよい成果を挙げ、悔を残さない町政の執行をすることこそ私に課せられた責務であると考えております。
　長期にわたる基本計画を樹立するにあたり、まず私の抱負と構想を述べたいと思います。
　第一に、町の発展の礎は人にあり、次代を担う優秀なる人材の養成が町政の中で最優先すべきことであろうと考えております。すなわち、阿知須町の将来を占うものは、青少年の動向にあると考えております。
　若い人達が希望を持ち、その資質を高めるようにあらゆる施策が構ぜられなくてはならないと思います。学校教育、社会教育を充実させることはもち論、家庭教育をも見直していかなくてはならないと思います。町のあらゆる機関を動員して教育環境を純化し、たくましい後継者の養成に力を注がなくてはならないと思います。
　複雑で高度に分化した現在社会に対し、優れた適応性が発揮できる人間像を求めてその育成を期し真に人間社会に奉仕できる人物を育くむ環境づくりや施策に力を注ぎたいと思います。
　また、近年高校、大学への進学率が向上し、国民の教養が急速に高まったことは同慶に堪えないところであり、わが国の国勢が急激な発展を遂げた原因も教育にあった事は万人等しく認めるところであります。
　高校や大学への進学は能力がありさえすれば、誰もが平等にその教育を受ける権利があるべきであって、それが経済的な理由によって進学できないようなことは、発達した現在の民主社会にあってはならないことであります。
　私はこのような観点から奨学育英制度を設け、能力のあるものはすべていかなる教育でも受けられるよう教育の機会均等の理念が実現できる郷土にしたいと思っております。
　一方、町財政の根源は、町民各自の所得に待つべきものであって町民各戸の収入増加を図ることが町財政を豊かにする基本原理だと考えております。
　本町には二七〇ヘクタールという広大な干拓地があって、造成後何の効能も果さないで二十数年間眠っていることは、何といってももったいない限りであります。私はこの本町の財宝ともいうべき干拓地を可及的速かに活用しなくてはならないと思います。
　これには、先ず国有地であるため払下げを受けて、利用の途を構ずべきであると思います。
　この土地の利用方法の構想については、町民並びに学識経験者等による開発特別委員会等を設置し公害のない産業の導入、町民と産業との連けい、生活環境の保全、町人口の増加等の見地から慎重に検討、吟味すべきであります。また、美しい阿知須の自然を保ちながら効率的な投資工事を行い、高潮、洪水、かんばつ等の災害を防止するためにも抜本的な対策が必要で、道路網の整備等々、国・県の助成を得ながら完成を期すべきだと考えております。
　さらに阿知須町は気候が温和で交通の利便がよく、土地は高燥で美しい生活環境に恵まれた土地柄であります。この特色を生かして公営住宅建設などの建設を図り、近隣宇部、山口市等のベッドタウンとして、適切な住宅対策を構ずれば、本町の人口増加も期して待つべきものがあると思います。
　町勢の浮揚の道は、人口の増加がその基本となるものと考えられ干拓地をも含めて生活環境の改善を図り住宅地域、商業地域の区画を明確にし、商業地域については専門家の診断を待って商業形態の改善、近代化、商業規模の拡大などその基盤の確立を図るべきと考えております。
　本町の産業は従来より農業を基幹産業として参りましたが稲作を主としていますので、米の生産調整により農家の収入減を来たし、農業収入の減少は農業生産意欲を低下させることになりました。この対策については、畜産部門の拡大、転換農地の活用による特産の育成を図らなければならないと思います。すなわち、郷土の立地条件に適合した作物、その条件に合った経営形態の形成が農業経営を成功させる道であります。
　そのためには、若い人達の創意工夫によって新しい生産形態を案出することが最も自然な道程であろうかと考えられます。したがって、若い人達の農業研究意欲を高める方途を構ずべきであると考えております。
　今日の農業で最も発達したものは、農機具であって、大型化・能率化は非常な高まりを見せておりますが、それを駆使する土地基盤はあまりにも悪く、高能率を発揮する障害となっております。今日では土地基盤の整備を一層完備し生産の合理化を進めなくてはならないと思います。
　また、畜産の飛躍的振興を図るためには団地を設けて糞尿の処理牧草の生産、飼料の問題等抜本的な対策が必要と思われます。
　漁業においても、近年漁場の荒廃、水産資源の枯渇など漁業の前途にも多くの問題がありますが、漁場の培養、養殖、栽培漁業など新技術の導入、経営条件の改善を図って漁業の安定を期することが重要な施策でなければなりません
　漁業の振興については漁業者、漁協、漁業研究機関等などと緊密な連けいを保ち、産業課が指導力をもってあたるべきであると考えております。
　老人その他の福祉の向上は、進化した近代社会の象徴であって、これらの施設の充実を図るとともに心の通う運営がなされなくてはならないと思います。老人、子供心身障害者も、それぞれ希望と生がいをもって、幸せな日々を送ることの出来るようなふん囲気作りが必要で、そのような運営がなされな[illegible]りません。
　今後、飛躍的な阿知須町の発展を期するためには、なんといっても町民すべての人が心身ともに健康であることがその最大要素になるものと信じております。
　まず身体の健康を増進するための施設を整備し、施策運営に改善を加え、体育の進展向上を図らなければなりません。
　スポーツの振興により、頑健なる体力、強じんなる精神力を培うためにも早急に体育、スポーツセンターの建設を急ぎたいと思っております。
　阿知須町は、宇部市、小野田市山口市、防府市に隣接する丘陵地帯であって産業経済、文化などそれら都市の影響を受けることが多く、これらの地域との連携を密にいたさなくてはならないと思います。
　また、町勢浮揚のためには巨額の財政支出を要することとなりますので、これからは国・県の援助を最大限に受け、これの実現のためにこん身の努力をいたす所存であります。
　阿知須の自然も八千余の町民もともに恵まれた素質をもっており今後ますます発展、成長への無限の可能性を包蔵していると信じております。自然の立地条件を最大限に活用し、町民の一人一人が個性を発揮して効率の上がるような社会の仕組を作ることが町民の付託にこたえる道であろうかと思います。その総力の結集が出来るかどうかが今後の町政発展の鍵であると堅く信じております。
　私も体の続く限り、身命をかけて町政発展のために頑張って行きたいと思っております。どうか町民各位の絶大なるご支援、ご協力を重ねて懇願し、就任のごあいさつといたします。

三好町長の横顔

　一月二十四日、午前八時三十分約百名の町職員に迎えられ、三好新町長が庁舎前に到着議会議場で行われた就任式で職員を前に〝町民による町民のための町政を〟と町長としての第一声。この日から三好体制のスタートである。
　ここで、町民の皆さんに広く新しく、三好町長を知ってもらうため町長の横顔を紹介しましょう

○—家族構成
　町長は大正六年十月三十一日生れ（六十二歳）、自宅には妻の幸子さん（五十七歳）と母親のチトセさん（八十歳）の三人暮らし、一人息子の正規さん（三十六歳）は親の後を継ぎこの度共立病院の院長に就任

○—家系
　元大内家の家臣、当時山口に居住、後の毛利時代は萩に移住し十代目の当主玄良が医学を志し毛利家に医師として仕えた。明治維新前六戸家と共に佐山に、十四代文治の時本町浜表に移住し医院を開業かたわら寺小屋師匠として子弟の教育に従事、正之氏は十六代当主であり医師は七代目である

○—生活信条
　誠実に生き、誠意をもって事にあたる。

○—趣味
　ゴルフ、読書、小唄。

○—し好物
　タコ、ノリ、豆腐など和食好みであるが甘いものはあまり食べない。タバコは昭和三十七年、町消防団長就任して以来禁煙。

○—健康についての考え
　なるべく歩くこと、よく睡眠をとること。

退任あいさつ

中尾岩雄

　一月二十三日をもちまして、任期満了により阿知須町長の職を退任いたしました。
　顧みれば、六期二十三年余りにわたり、微力ながら誠実をもって花と緑と野鳥のふるさと、人間性豊かな教育文化の町づくりにこん身の努力を重ねてまいりました。
　この間、皆さま方から暖かいご支援とご協力を賜わりおかげで職務を全うできましたことを、ここに謹しんで厚くお礼申し上げます
　今後は一町民として、町勢の限りない発展のために、いささかなりとも尽力いたしたいと存じておりますので倍旧のご交誼のほどお願い申し上げますと共に、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。
　まずは略儀ながら、退任のごあいさつとお礼にかえさせていただきます。

（写真は庁舎前にて職員に拍手で送られる前中尾町長）

2月のメモ

7日	園芸教室（後1時半）
10日	親と子の本読みの会（前10時）
12日	料理教室（前9時半）
〃	育児相談（後1時半）
13日	第1回定例町議会
14日	交通事故相談（前10時）
〃	読書グループ研究協議会（後1時半）
17日	町内柔剣道大会（前9時）
18日	同和推進委員会（後1時半）
〃	成人教室（後7時半）
19日	1歳6か月児健康診査（後1時半）
〃	三種混合（後2時半・佐藤医院で）
21日	心配ごと相談（前10時）

今月の納税
○固定資産税
○国民健康保険税

正しい申告納得のいく納税

一日から贈与、十六日から所得税相談

今年も確定申告のシーズンになりました。

所得税の確定申告は、二月十六日から、贈与税の申告は二月一日から始まっています。申告期限は三月十五日までです。期限に遅れないよう今から準備をしておきましょう。

町税務課や税務署では申告相談日をつぎのように定めて、納税相談に応じることにしています。正しい申告で納得のいく納税に努めたいものです。所得税や確定申告をすませると事業税や町民税の申告も同時にすませることができます。

申告相談日

申告相談日はつぎのとおり。受付時間は、平日は午前九時から午後四時まで、土曜日は午前九時から十一時三十分まで町役場会議室で行います。

2月
- 19日(火)〜20日(水)　河内
- 21日(木)〜23日(土)　原河、向井関、引野、仙芸、青畑
- 25日(月)〜26日(火)　浜表、赤迫
- 27日(水)　飛石、沖の原
- 28日(金)　税務署相談日

3月
- 1日(土)〜3日(月)　岩倉全区
- 4日(火)　旦全区、岡
- 5日(水)〜6日(木)　小古郷全区、前山東条全区、鵜田全区、中村、西条、寺河内、砂郷全区
- 7日(金)〜8日(土)　北祝、南祝、浜
- 10日(月)〜11日(火)　東条全区、中村、西条、寺河内、砂郷全区
- 12日(水)　原河、向井関、引野、仙芸、青畑

申告が必要な人

農業や営業など自分で事業を営んでいる人や不動産収入のある方で所得控除合計額の昭和五十四年中の所得が多い人です。

また、サラリーマンで給与の年収が一千万円を越える人や給与以外の所得（利子・配当など）が二十万円を越える人が対象です。

税理士会無料相談

中国税理士会山口部会では民間の税務専門家である税理士が税についての無料相談を二月二十九日(金)午前九時から午後二時まで町役場料理教室で開設します。お気軽にご相談ください。

所得控除の主なもの

申告のとき、つぎのような所得・税額控除が受けられますが領収書や証明書が必要となります。

▽基礎控除額　二十九万円
▽配偶者控除額
- 一般の配偶者　二十九万円
- 老人の配偶者　三十五万円

▽扶養控除額
- 一般と親族一人　二十九万円
- 老人親族一人　三十五万円
- 同居老親等　四十万円

▽障害者控除一人　二十三万円
▽特別障害者控除　三十一万円
▽老年者、寡婦、勤労学生控除　二十三万円
▽社会保険料控除　支払額の全額
▽生命保険料控除　最高五万円
▽医療費控除　最高二百万円
▽損害保険料控除　最高一万五千円

などがありますので詳細は税務課におたずねください。

すこやかに生きる

体力とは……　⑧

健康生活に必要な体力は行動体力（運動能力）と防衛体力（抵抗力）に大別できます。

運動不足が原因でおこりうる体力は行動体力であり、冷暖房や不自然なストレスカットなどによって失なわれる抵抗力は防衛体力です。

今回は十因子からなる行動体力について説明しましょう。

▽運動を起こす能力

筋力…どれだけ大きい力を出せるかという能力を最大筋力といいます。力仕事や運動をしないでいると、どんどん衰えます。

瞬発力…最大筋力とスピードを合わせた能力を瞬発力といいます投げたり、跳んだりする能力は瞬発力によってきまります。

▽運動を持続する能力

静的持久力・動的持久力…静的持久力は力を出し続ける持続時間で測定します。動的持久力は同じ動作の反復回数で測定します。

有酸素的持久性…比較的ゆっくり走る長距離走のように、空気中から酸素をとりながらエネルギーを生産して運動を持続させる能力です。この能力は、運動不足によって著しくおとろえ、逆に運動習慣によって改善されやすく、心臓や血管関係の成人病と直接関係をもつ重要な体力因子です。

無酸素的持久性…短時間に全力を出して走る短距離走のように酸素なしにどれだけ激しい運動ができるかという能力です。この能力は健康生活の条件としてそれほど要求される能力ではなく、また運動時の危険も高いものです。

▽運動を調整する能力

平衡性…姿勢のみだれを脳神経で認知し、それを回復しうる復元力因子は有酸素的持久性です

敏捷性…近づく自動車などからすばやく正確に身をかわす場合に要求される逃避動作などの能力を敏捷性といいます。

巧緻性…動作の器用さ、練習効果のあがり方の能力を巧緻性といいます。

平衡性、巧緻性、敏捷性の三者を調整力とよんでいます。

柔軟性…筋肉と関節がいっしょになって働く動作の円滑さをきめる能力を柔軟性といいます。

以上の体力因子は脳、呼吸循環神経および関節的機能にそれぞれ関連した能力で、生活上必要な能力ですが、直接運動不足病をひきおこしたり、成人病の治療に役立つ体力因子は有酸素的持久性です

水田の転換十八・〇七％

年々増える転作目標面積

休耕田に麦・大豆等を奨励

山口県は水田利用再編対策に伴う五十五年度産の生産調整市町村の転作目標面積は七千五百七十ヘクタール（五十三年度は五千三百十ヘクタール）。事前売り渡し申し込み限度数量が千二百ヘクタール）。

県平均の転作率（水田本地面積に対する転作目標面積の割り合い）が十五・二パーセントとなっています。

これにより、本町の転作率は十八・〇七パーセントで、対前年伸び率が四〇・二六パーセントで予想を上回る割り当て」があり、町産業課参加資格　町内在住者で十五地区制により一地区一チームまでチーム編成　柔剣道とも一チーム三名（二名でも可）。個人戦は一般、中学、小学を対象に行う報賞　団体、個人戦とも入賞三位まで。

申込み　二月十二日（火）までに町教育委員会体協事務局へ。

軽スポーツ教室開講

十六日までに町教委へ

・寒さに負けないみんなで楽しく体力つくりを、と町教育委員会が「体力つくり軽スポーツ教室」をつぎのとおり開催します。

何か運動をすればと思いながらもなかなか出来ないものです。しかも一人ではおもしろくないものです。日頃、運動不足で体力不足だと

▽老人保健医療　最高一万五千円
▽特定疾病療養　最高二百万円
▽高額医療費　最高五万円

自主流通化率・市街化区域・調整区域・過疎地域の優遇措置など行ち整備の状況・過疎・離島の条件などが異なりますので、優良米産出地域・過疎地域の優遇措置など行ち出しているが、全体的には日本海側、山間部の転作率に比べ瀬戸内海側が高くなっている。

本町の場合、自主流通比率、排水の条件等の水田面積が広いので転作率が高く、生産調整をよぎなくうけることになりました。

なお、本町の五十四年水田推定面積が四百十七ヘクタール、五十五年転作目標面積八十八・五ヘクタール、同産米の事前売り渡し申込み限度数量が百四十九万二千九百四十キログラム（二百四十八百九十九俵）となっています。

転作目標の割当ては、各市町村の水田面積を基礎に耕水の条件・

お気づきの方、全員集合ください。

日程　二月二十日開講式から三月二十三日までの毎週日・水曜日の二回実施

時間　日曜日は午前九時から水曜日は午後七時から

内容　開講式に説明をおもな運動内容　しますが、体操、軽スポーツ・ジョッキング等。

場所　開講日は役場、あとは同中会場　体育館。

対象　一般成人男女の区別なく誰でも参加できる。

申込み　二月十六日までに町教育委員会へ。

同和対策事業で入学

進学に支度金奨励金

山口県では同和対策事業の一環として子どもの入学・進学に支度金、奨励金の給付制度をもうけています。給付希望者は町教育委員会（有二二五二）に問い合せください。

お詫びと訂正

広報一月号（正月号）の二・三面の下二段に団体長・事業所長の一第二回山若内・砂二出身）

▽二千円＝下道祐さん（宇部市東岐波区磯地・築地出身）

▽特別障害者控除　三十一万円
▽老年者、寡婦、勤労学生控除　二十三万円
▽社会保険料控除　支払額の全額

税理士会無料相談

中国税理士会山口部会では民間の税務専門家である税理士が税についての無料相談を二月二十九日(金)午前九時から午後二時まで町役場料理教室で開設します。お気軽にご相談ください。

所得控除の主なもの

申告のとき、つぎのような所得・税額控除が受けられますが領収書や証明書が必要となります。

▽基礎控除額　二十九万円
▽配偶者控除額
- 一般の配偶者　二十九万円
- 老人の配偶者　三十五万円

▽扶養控除額
- 一般と親族一人　二十九万円
- 老人親族一人　三十五万円
- 同居老親等　四十万円

▽障害者控除一人　二十三万円
▽特別障害者控除　三十一万円
▽老年者、寡婦、勤労学生控除　二十三万円
▽社会保険料控除　支払額の全額
▽生命保険料控除　最高五万円
▽医療費控除　最高二百万円
▽損害保険料控除　最高一万五千円

などがありますので詳細は税務課におたずねください。

水田の転換十八・〇七％

年々増える転作目標面積

休耕田に麦・大豆等を奨励

山口県は水田利用再編対策に伴う五十五年度産の生産調整市町村の転作目標面積は七千五百七十ヘクタール（五十三年度は五千三百十ヘクタール）。事前売り渡し申し込み限度数量が千二百ヘクタール）。

県平均の転作率（水田本地面積に対する転作目標面積の割り合い）が十五・二パーセントとなっています。

これにより、本町の転作率は十八・〇七パーセントで、対前年伸び率が四〇・二六パーセントで予想を上回る割り当て」があり、町産業課参加資格　町内在住者で十五地区制により一地区一チームまでチーム編成　柔剣道とも一チーム三名（二名でも可）。個人戦は一般、中学、小学を対象に行う報賞　団体、個人戦とも入賞三位まで。

申込み　二月十二日（火）までに町教育委員会体協事務局へ。

軽スポーツ教室開講

十六日までに町教委へ

・寒さに負けないみんなで楽しく体力つくりを、と町教育委員会が「体力つくり軽スポーツ教室」をつぎのとおり開催します。

何か運動をすればと思いながらもなかなか出来ないものです。しかも一人ではおもしろくないものです。日頃、運動不足で体力不足だと

お知らせ

町内柔剣道大会

十七日九時から阿小で

町体育協会主催で第八回町内柔剣道大会がつぎのとおり開催されます。ふるってご参加ください。

日時　二月十七日　午前九時開会

場所　阿知須小学校講堂

変更は十四日以内に

転入・転出・転居・世帯主変更

市町村役場には行政事務の基礎となる公簿として「住民基本台帳」＝通称・住民票＝があります。

これによって、行政事務が合理化されるばかりでなく、必要な事項を公証することで住民の利便をはかることができるわけです。そのために、正しい届出と正確な記録が必要なわけです。

①転出届：他の市町村に住所を移すとき、事前に現在住んでいるところの市町村に届け出る。この届けをうると転出証明書が渡されます。

②転入届：他の市町村から移ってきたとき、入った日から十四日以内に新しい住所地の市町村役場へ。この場合、前住所地での転出証明書が必要。

③転居届：同一市町村内で住所を移した場合、移した日から十四日以内に。

④世帯変更届：世帯主の変更、世帯の所属変更（世帯分離など）の場合、その日から十四日以内に届け出を。

届け出は原則として本人。それができない場合はこの人の世帯主か世帯員。

特に下宿や寮に入っている大学生などこの市町村が住所地となりますのでご留意ください。

問い合わせは住民課住民係へどうぞ。

善意はここに

（社会福祉協議会へ）

◇香典返し▽三万円＝武永正信さん（砂二）は父郎さんの。▽三万円＝藤永隆さん（浜）は父康治さんの。▽三万円＝大田徳久さん（河内）は母イトさんの。▽二万円＝咲花スエコさん（河内）は長男弘治さんの。▽二万円＝西村純さん（野口）は妻法子さんの▽七万円＝砂村好恵さん（砂二）は母ムメさんの。▽三万円＝西村秀治さん（井関）は妻マチノさんの。▽五万円＝磯金房夫さん（西条）は父勝一さんの。

〔町へ〕

▽めがね五と＝福田時計店（西条・福田勉さん経営）役場窓口用にと老眼鏡を。

▽広報紙送料▽三千円＝楓村節子さん（東京都江戸川区平井三の八の一第二岡山若内・砂二出身）

みんなの広場

あなたの文芸作品やご意見、お気づきのことなど未発表のものをお寄せください

短歌

砂三　藤永ミツノ

元朝に家内揃いて屠蘇をくみ五十五年の幸を念じめ

南祝　長谷川さつき

夫よりも十一年をながらへて等しにかこまれ屠蘇くみかわす

浜　正司ウメノ

六十年共に過ぜしその夫に吾昂かして廊下を歩む

小西　藤重アヤ子

陽差しあび中州に遊ぶ海ねこを見つつ朝の神に出ゆく

小東　松尾　君代

何鳥か屋根に来りてコツコツとつつく音聞き表縫いつく

飛石　砂村ヤス子

細々と白隠る朝々寒の赤き角芽を見いたにけり

小西　平海アサノ

リハビリを並ねし効か妻の支ヨそろそろ歩きと投票済ましめ

浜　石田サダ子

わだかまりほぐれ得ぬまま年越して雨戸うつ音雪に変りぬ

旦北　益弘　吾一

支那ビルの果てなき野山を越えて来し足を撫でつつ地下足袋をはく

源河　村井　斌

しぐれつつ海日の翠せる丘の知ラッキョウの小さき花をうけたり

岩西　中本　幸枝

南天の朱実と菊を活ける娘を見つつ後で昼食おり

源河　三吉　琴

庭木に来る目白も統率者のあることく一羽来ただけ次々に来る

砂一　松代　二郎

図書館に通いてわれは啄木集三行書きの歌を読みつく

慶弔録

出生（おすこやかに）

親の名　続柄　子の名　月日　部落
- 渡辺　勝　長男　裕仁　12・26　砂三
- 小林　務　長女　さと　12・28　前山
- 中野　巧　二女　幸子　12・31　砂三
- 吉野進一　長女　明子　12・31　砂一
- 小野泰男　二女　由貴　1・4　野口
- 伊東晃正　二男　真人　1・5　井関
- 松永松夫　長女　ゆかり　1・7　引野
- 渡辺　実　長女　陽子　1・8　赤迫
- 吉田利雄　二女　瑞紀　1・12　砂二
- 田中次男　長女　章子　1・13　前山
- 笹川千津　長男　浩一　1・20　砂三
- 中村健司　長女　真弓　1・19　楓南
- 河口博美　長女　智美　1・22　寺河内
- 磯金裕雄　長女　邦子　1・24　西条

婚姻（おしあわせに）

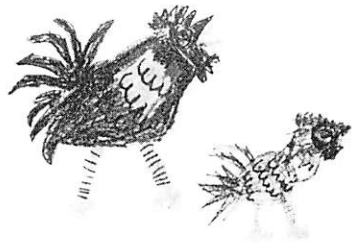
片山孝純　浜　友子（糸水）　宇部市

死亡（ご冥福を祈ります）

氏名　月日　年令　部落
- 河村　修　山口市
- 由紀子（石川）　西条
- 咲花安雄　浜
- 良美（小嶋）　山口市
- 野村博文　宇部市
- 千代香（田辺）　岩西
- 松永松夫　12・31　砂一
- 渡辺　実　1・8　赤迫
- 橋本　新一　1・3　80　小西
- 笹川千津　1・20　砂三　西村　ソノ　1・21　88　砂二
- 中村健司　1・26　82　東
- 河口博美　1・27　78　砂三
- 磯金裕雄　1・24　西条　中村　カネ　1・27　86　岩辻

「ちやぼ」

町立岩倉保育園



なかの　かずひろ　（5歳）